

2022 年度 オーストラリア語学研修 報告書

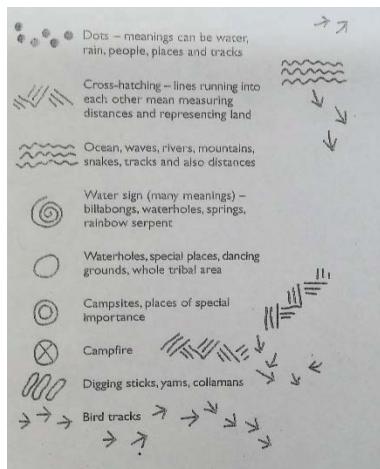
英語研修を終えて

工学部 情報工学科 2年

研修に参加した理由は海外に行くことを望んでいたからです。自分は一度も海を越える経験をしておらず、この研修に参加することをとても楽しみにしていました。ですが自分が原因で様々なトラブルを発生させてしまい、時間を浪費させまた余計な心配をおかけしてしまい、とても申し訳ないと感じています。この経験から学んだことは自分の頭だけで考えすぎないことです。飛行機に乗った経験がないにも関わらず、誰かに相談することなく独断で行動してしまいました。身をもって体験し、反省しています。また研修で学んだことはリスニング方法です。自分は元々とても英語が不得意で、とくにリスニングに対し苦手意識をもっていました。渡航前はリスニング時にすべてを聞き取ろうとしてしまい文の冒頭についてばかり考えてしまい、全体の意味を掴むことができませんでした。ですが、オーストラリアで意味が分かる単語から聞き取ろうとすることで徐々に文全体をバランスよく理解できるようになりました。帰国後も以前より英語が聞き取れ、苦手も小さくなったり感じています。また人生初のホームステイで、生活の変化に慣れることが大変でしたが、自律した生活やコミュニケーション能力を身についたと思います。

今回の研修での経験を今後の学業に生かしていきたいです。試験や趣味で英語が必要な場面が多くなると考えているので、英語圏の資料や情報を得られるように努力していきます。またプログラミングなどはチーム活動がとても重要だと感じているので、コミュニケーション能力を高めていきます。

自分は英語研修パートを選択しました。これを選んだ理由は他のパートと比べ、印象に強く残っているからです。プレゼンテーションを作成するうえで、自分が担当している箇所は PowerPoint 冒頭です。授業内容やアボリジニへの簡易的な説明を記述しています。



上記の授業で実際に扱った、シンボルに関する資料を載せることで見ている側でもアボリジニアートが理解しやすいように意識しています。本来は直接シンボルを作成するつもりでしたが、時間を考慮し最終的に画像ごと記載することに至りました。またこの研修は体験型の授業が多かったため、授業内容から逸脱しない程度にその点を強調しています。

今後はより英語力を高めていきます。現在はまだ英会話ができるほどの能力がないため、今回の研修で学んだリスニング勉強法を活かし英語への理解を深めていきたいです。

2022 年度 オーストラリア語学研修 報告書

オーストラリア研修について

工学部 電気電子工学科 4年

- 研修に参加した理由

今回研修に参加した理由として、一番に海外への憧れがありました。学生のうちに海外を経験しておきたいこのタイミングしかないと思い参加しました。また海外の方々と交流することで英語力も上げたいと考えていました。

- 研修で学んだこと、身に付いたこと

今回の研修を通して分からぬことを分からぬままにしておかぬ大切さを知りました。また大学などイベントごとの積極性を学びました。積極的に参加することにより、自分の視野がより広がることを知りました。

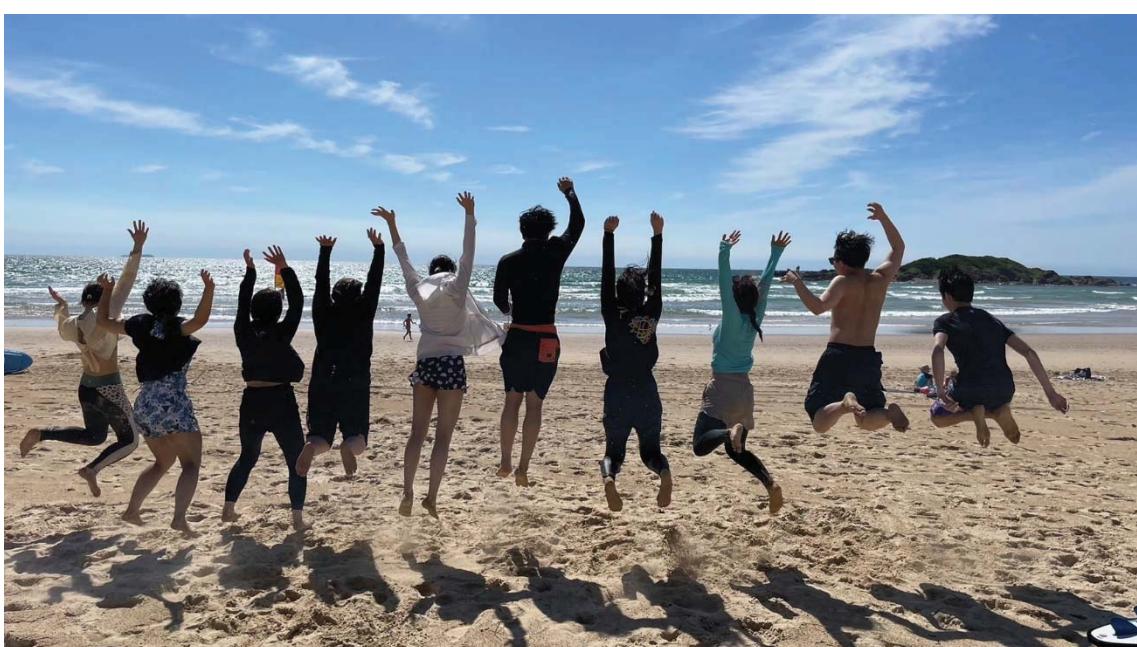
- 今回の研修の経験を今後どう生かしていくか

外人と話すことについての恐怖心は少なくなったのでその点ではコミュニケーション力の一部として利用していきたいと思いました。

- 報告担当となった研修項目の内容について

今回自分は Home stay についての内容の報告担当になりました。

最初 Home stay には不安しかなかったものの始まってみると楽しい事しかありませんでした。ファミリーはとてもアクティブな人で日本では体験できないようなことをたくさん出来ました。文化の違いにも考慮してくださり良い関係を築けました。



2023 年度 オーストラリア語学研修 報告書

オーストラリア語学研修を通して

薬学部 薬学科 3年

今回このオーストラリア語学研修に参加した理由は、海外に興味があり旅行に行った際に現地の人が話している英語を理解して会話ができるようになりたいのと、海外の映画や洋楽などが好きで吹替なしで理解したいなと思ったからです。他にも日本以外の文化を経験して違いを学んでみたいと思い参加しました。

この研修で学んだことは、環境の違いで生息している動物が全く異なること、会話などでわからないことがあったりするときは遠慮はいらないということを学びました。遠慮をする方が相手にとって失礼に当たるということを学びました。

また、土足文化や平屋が多いこと、街灯が少ないとこと、など日本との文化の違いを学ぶことが出来ました。

私は今回の研修を通して、英語への興味・モチベーションが増し、英語の勉強に励みたいと思える語学研修になりました。また、研修に行く前よりもリスニング力が高まっていると感じたので、研修を終え帰国した後もリスニング力を鍛えられるように見慣れた映画などを英語で見たり歌詞を見ながら洋楽を聞いたりしています。今後も続けて、英語の上達に励み、また海外に行った時や、洋画・洋楽を見たり聞いたり、英語に触れる機会があったときには理解できるようになります。

サーフィン講習を体験して北海道ではしたことがないスポーツを体験することが出来て、とても楽しく、友達との仲も深めることができました。日本の海に比べて暖かくきれいでとても入りやすい海だったので楽しくサーフィン体験をすることが出来ました。

ビラボン動物園では、コアラやカンガルー、ミーアキャットなど日本では見られない動物をたくさん見ることが出来て、とても楽しかったです。普段触ることが出来ないコアラを特別に触らせていただくことができ、とてもふわふわした感触で印象に残りました。

ソーラーパネル見学では、日本のソーラーパネルの仕組みとは異なり、貯えたエネルギーはすべて企業に送られ、送る量によって電気代が割引になる仕組みだということを学ぶことが出来ました。



2022 年度 オーストラリア語学研修 報告書

オーストラリア語学研修

薬学部 薬学科 3年

私は、人生経験として海外の文化に触れてみたかったためオーストラリア語学研修に参加しました。また、大学での思い出作りのため好奇心で参加しました。

2週間違う文化に触れてみて自分の視野がとても広がりました。会話をしていくうちに物事に対する考え方や驚かされました。例えば、壊れたキャリーケースをガムテープで直すなど自分にはない選択肢があり衝撃的でした。自分は何かあったときに考えてしまうので、考える前に行動するという文化にとても惹かれました。生活していく内にとりあえずやってみよう精神を持てるようになりました。私は人生でヘビを触ったことがありませんでしたが、下の写真にあるヘビを觸りました。日本にいたら絶対に触っていなかったと思います。

私は今回の研修で視野がとても広がりました。また、気になることがあれば人に聞けるようになりました。これらの学んだことをこれから勉強に活かしたいです。分からることはあれば積極的に質問するなどして学びを深めていきたいです。



2023 オーストラリア語学研修報告書

オーストラリア研修

薬学部 薬学科 3年

私が今回研修に参加した理由は、様々な文化や習慣の違いを実際に体験することで、今後の学生生活に活かすことができると思ったためであった。

最初は英語を上手く話すことができないという不安から積極的に話すことができなかつたが、英語のみでコミュニケーションをとるホームステイに身を置くことで、上手く話すことができなくても、身振り手振りなどして会話をするようになり、英語に対する恐怖心がなくなった。

研修中に行われたアクティビティは、授業で学んだオーストラリアの文化や環境について、目で見て実際に体験する貴重な機会であった。サーフィン体験では、コフスハーバーの海の素晴らしさを知り、実際に住む人たちの海への愛を実感することができた。

動物園では、日本では見ることのできない動物を見学した。餌やり体験やコアラを実際に触ることで、オーストラリアに住む生き物についてを深く知ることができた。



また、ホームステイ先では、12歳の息子から大人まで積極的にサプリメントを摂取している光景を見た。日本ではあまり馴染みがないことであり、医療を学ぶ学生として、海外と日本での健康や薬に関する考え方の違いを今後調べてみたいと感じた。

今回の研修はわずか2週間であったが、今までに体験したことのない程充実した毎日であった。研修を通して感じたこと、学んだことを今後に活かしていきたい。

2022 年度 オーストラリア語学研修 報告書

オーストラリア語学研修

薬学部 薬学科 3年

私は、日本以外の国の当たり前や価値観を実際に肌で感じたいと考え、この研修に参加しました。そして、ホストファミリーや道ですれ違う人、その時しか会ったことがない人でも、話しかけてくれたり、こちらの話にしっかりと耳を傾けてくれていたので、伝えられるか不安でもコミュニケーションを取るということに意味があると学びました。また、ホームステイ先には、たくさん話を聞いてくれたり、挑戦したいことは全て実行させてくれるホストファミリーがいたので、毎日が新鮮で学びが多くあり、オーストラリアに行って良かったと思う事ができました。さらに、アクティビティでは、2月にサーフィンをするのは不思議な気持ちでしたが、綺麗すぎる海でのサーフィンはとても楽しかったです。加えて、動物園では、日本では見たことがない種類の動物がいたり、コアラなど様々な動物と触れ合うことができ、とてもいい経験ができました大学の全て英語での授業も、不安が必要なかったくらい楽しく、たくさんのことを学ぶことができ、毎日大学に行くのが楽しみなくらい充実していました。

今後は、日常の中に当たり前のように存在する生き物も季節も考え方も違うオーストラリアで学んだこと、感じたことを思い出にせず、新しいことを始める時や立ち止まったときに生かしていきたいと思います。



2022 年度 オーストラリア語学研修 報告書

オーストラリア研修を通して

保健医療学部 看護学科 4年

今回のオーストラリア研修では、英語クラスへの参加、ホームステイ、アクティビティの実施など様々な体験をした。それらの体験を通して、多くの学びや気づき、人との関わる上で必要、大切だと感じたことがあった。

今まで「分からぬ」という意思表示をすることに抵抗があった。しかし、大学の英語クラスへ参加したことで意思表示をする重要性を再確認することができた。分からぬままにするのではなく、解決してから進むことでより学びを深めることができた。ホームステイでは、お互いを尊重することが必要だと実感した。文化や言語も異なるが、ホストファミリーが日本語を知ろうしてくれたり、オーストラリアの生活の基本を教えてくれた。それぞれ異なる文化であっても尊重し合うとより良い関係を築けた。ホームステイやアクティビティでは、初めて経験することが多くあった。今までは挑戦してみようか迷う場面もあったが、一度は挑戦し、そこからどうするのかを考えることの必要性を感じた。



この研修で、ホストファミリーや研修メンバーなど素敵な出会いがあり、刺激を受ける場面が多くあった。また、様々な体験を通して、大切にしていきたいことを明確にすることでできた、今後、授業や日常生活で分からぬ場面があれば、恥ずかしがらず意思表示していきたい。そして、常に挑戦するという気持ちをもち、取り組んでいきたい。

2022 年度 オーストラリア語学研修 報告書

オーストラリア語学研修を終えて

保健医療学部 理学療法学科 2年

研修に参加した理由

私はオーストラリアに興味があって、一人で行くよりも一緒に行く人がいた方が英語をしゃべる機会が増え、楽しむことができると思いこの研修に参加しました。

研修で学んだこと・身についたこと

私が研修を通して、話して伝えようとすることが大切だということを学びました。海外では察する日本と違ってすべて言葉にする文化であるということを改めて感じました。正しい表現じゃなくても、身振り手振りやニュアンスの似た言葉を使うことである程度のことが伝わることを知り、たくさん英語を話したので研修に参加する前より英語力が身につきました。

アクティビティー

オーストラリア語学研修では、たくさんのアクティビティーに参加しました。一つ目は、コアラホスピタルのリモート見学です。YouTube で施設についての説明や職員の人の話を聞きました。二つ目は、ウェルカムパーティーです。全員でバスに乗ってビーチに行き、サザンクロス大学の学生たちとバーベキューをしました。バーベキュー中には現地の人たちとお話をしました。バーベキュー後には、大学が所有している水族館を見学しました。三つ目はサーフィンレッスンです。現地のライフセーバーの方がついてくれてサーフボードをつかったサーフィンとボディーサーフィンの両方を体験しました。四つ目は動物園です。動物園ではコアラやワラビー、エミューなどたくさんの動物を見ました。また、ワラビーには餌をあげ、触れ合うことができました。



今後

私は今回の研修により英語の楽しさを知ることができたので、英語の授業にはもっと積極的に取り組みたいと思います。

また、今回の経験を生かし、アルバイトや日常生活で役立てていきたいです。

2022 年度 オーストラリア語学研修 報告書

オーストラリア語学研修を終えて

保健医療学部 理学療法学科 3年

オーストラリアでの研修を終えて初めての経験や新たな価値観など、様々な気づきがあった。それについて述べる。

まず、この研修に参加したきっかけとその理由を述べる。私には海外に行きたいという夢があり、大学で海外研修があるということを知ったのがきっかけであった。また、将来海外で働きたいという思いもあり、海外での経験を将来活かすこともできると考えたからである。日本のことしか知らずに社会に出るより、海外に行った経験をもって社会に出た方が考え方や視野を広くもつことができると思う。大学で日本に出るという貴重な経験ができる機会があったため、参加を決意した。

次に、特に研修で学んだことを述べる。それは、「自分の意思表示をすることが何よりも大切である」ということだ。日本では相手に気を使って相手の意志を自分の意見にする場面が多くある。もし、自分の意志ですべてを決定していると図々しい人と思われるかもしれない。しかし、海外では自分がどう考えているのか、どうしたいのかをはっきりと相手に伝えるのが当たり前でありそうしなければ相手を困らせてしまう。日本の相手を重んじているという文化はとても素晴らしいものと考えることも出来るが、これでは個性を殺してしまうということにもつながっている。

また、この研修を通して仲間を感じる気持ちと人のあたたかさについて身に染みて感じることができた。大学に入ってから、あまり「仲間」というものを感じることが少なくなっていて、いつも自分を信じて一人で行動をすることが多くなっていた。しかし、この研修でわからないことだらけで困ることがあったときに自分一人で考え込まずに仲間に相談するとすぐに解決できる。そして、仲間同士での助け合いはもちろんだが、オーストラリアでは知らない人同士のコミュニケーションも活発であった。困っている人がいたら見て見ぬふりではなく、すぐに手を差し伸べている人ばかりであった。そういう場面を多くみて、私は日本に帰っても自然とそのような行動ができる人になりたいと感じた。帰国の道中に人助けや手を差し伸べられる場面が多くあったが、そのとき私は行動をできなくて悔しくなった。この気持ちが生まれたのもオーストラリアに行ったからであって、日本国内にいるだけでは感じることのできないことであった。ここから、オーストラリアでの経験を通じて自分をさらに成長させることができたと実感できた。

このように、日常生活で成長を感じられるような人間になれるようになりたい。



2022 年度 オーストラリア語学研修 報告書

オーストラリア海外研修

工学部 情報工学科 3 年

・研修に参加した理由

もともと海外に興味があったことと充実した春休みにしたかったから

・研修で学んだこと、身についたこと

今まででは旅行でしか行ったことがなく、その国の生活を体験できたかというとそうではなく、今回ホームステイしたことで初めて外国の文化にはっきりと触れた気がした。日本では当たり前に感じることもオーストラリアの家庭とでは異なっていることが多い、自分のこれまでの経験や考えがいかに凝り固まっているかを感じさせられ、広い視野で物事を見ることが身につき、学んだ。この経験をこれからの中学校内活動や、講義内のグループワーク、さらに今年の夏から始まつていく就職活動に生かしていきたい。

・オーストラリアの思い出たち



2022 年度 オーストラリア語学研修 報告書

オーストラリア語学研修の報告

保健医療学部 診療放射線学科 1年

大学生のうちに海外へ行きたいと思っていました。研修に参加するという形を取ることで、自分への負担が減ると考えたためこの研修に参加しました。

今回の研修では、英語への自信がついたように感じています。学校での英語研修や、ホストファミリーとの会話を通して、滞在 1 週間後くらいから変化を感じたように思います。自分が使える相槌のバリエーションが増えました。また、話す前に頭の中で考える時間が減りました。これからは、自信をもって英語を使っていきたいと思いました。日本で生活していても英語を忘れないように、洋書を読んだり、洋画を見たり、意識して英語に触れていこうと思います。

英語研修では、オーストラリアの文化や自然について知るきっかけになりました。また、日本について考えることもできました。研修内で、建国記念日の話になり、日本はいつか聞かれたときにはすぐに思いつく人が少なく、オーストラリアの人と日本人の意識の違いを感じることができたと思います。

写真は、ホストファミリーの子どもたちとの写真です。私は日本人二人でのホームステイだったので、少し心強かったです。



2022 年度 オーストラリア語学研修 報告書

オーストラリア語学研修報告書

未来デザイン学部 メディアデザイン学科 2年

私が今回のオーストラリア語学研修に参加した理由は、海外の国の文化や価値観に興味を持ったからです。実際にその国で生活することでより深く学べるのではないかと考えました。

私はこの研修を通して、オーストラリアの文化について学ぶことができました。最も印象に残っているのは、オーストラリアは「多文化主義」であるということです。研修中にも何度も「multi culture」という言葉を耳にしました。オーストラリアの人口は半分以上が移民であり、私のホストファミリーも以前はドバイに住んでいたと話していました。また、オーストラリアではアボリジニやLGBTなどの人々が尊重されているということも印象的でした。年に数回そのような人々のためのイベントが開催されているということを知り、日本との違いに驚きました。

私は今回の研修で得た経験を今後の生活に生かしていきたいと思います。オーストラリアで実際に生活してみて、多様性というものを肌で感じることができたと思います。今後の生活の中で出会う人にも、それぞれの背景や事情などがあり、価値観も人によってさまざまであるということを忘れないようにしたいと思います。



私が報告担当となった研修項目は「アクティビティ」です。今回の研修では、ビーチでのサーフィンレッスンや、現地の太陽光発電企業の訪問、ビラボン動物園の訪問などがありました。サーフィンレッスンでは、現地のライフガードの方にサーフィンの方法を教えてもらいました。今回の研修に参加したメンバーは全員サーフィン未経験だったのですが、全員が波に乗ることができました。ビラボン動物園では、オーストラリア固有の動物を至近距離で観察したり触れ合ったりすることができました。